

## 校区活動事例

### 大楠校区：大楠校区七夕まつり

期 日	平成28年7月3日（日）		
場 所	大楠小学校体育館		
参加者数	子ども150名 大人100名		
主 催	大楠校区子ども会育成連合会、大楠小学校PTA		
協力団体	自治協議会、民生委員児童委員協議会、体育振興会、社会福祉協議会、男女共同参画協議会、大楠公民館、衛生連合会、青少年育成協議会、キャンファークラブ、大楠小学校、高宮中学校、日赤病院、西鉄高宮駅		
準 備	広 報	周 知	子ども会案内状、PTA案内状
		募集方法	学校集約、子ども会集約
	事前打ち合わせ	回 数	3回
		時 期	6/12、6/18、7/6
		内 容	来賓確認、プログラムの決定、広報準備、当日のスケジュール確認、運営担当確認

#### ■事業概要・目的

七夕という季節行事を通じて、地域の大人と子どもとの校区全体の交流と親睦を図ることを目的として開催しました。

#### ■事業実施にあたって工夫した点、苦勞した点

前日の土曜日に新宮町の竹林までキャンファークラブのお父さんたちと子ども会長(子どもリーダー)とで、全長8mの真竹を数十本伐採に行きました。猛暑の中、重労働でしたが、子どもたちと協力して行いました。その後、地域の保護者の協力で公民館でのそうめん流しを行い、労をねぎらい、交流しました。

当日は町内別に親子で協力して笹飾りを作り、学校長や地域団体の方に審査をお願いしそれぞれにユニークな賞をいただきました。

学校だけでなく校区の6か所に大型の笹を飾るので、設置許可を取る事や台風の影響などを考慮して頑丈に設置するなど、大変苦勞しました。

#### ■事業の成果、課題

梅雨の暑い中ですが、子どもたちと地域の方々とで盛大に開催することができ大変良かったと思います。

竹林の定期的な間引き作業を今後計画し、夏には良質の真竹が採れるよう準備したいと思います。

今年度は幸いにも台風や大雨の影響がありませんでしたが、次回以降は、天候への配慮や熱中症対策等にも取り組んでいきたいです。



大きな真竹を  
運ぶのは大変です

そうめん流しで  
子ども会長と  
キャンファークラブが  
交流を深めました



各町で工夫した  
大きな笹飾りができました

